



RaQualia  
innovators for life



テムリック株式会社  
TMRC Co., Ltd.



2022年7月11日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹  
(TEL. 052-446-6100)

## がん幹細胞の増殖抑制剤の欧州における特許査定のお知らせ

当社連結子会社のテムリック株式会社（以下「テムリック」）が見出したタミバロテン（レチノイン酸受容体作動薬、TM-411）によるがん幹細胞の増殖抑制剤の用途特許（欧州特許出願番号：15796913.0、以下「本特許」）は、これまで欧州特許庁で審査中でありましたが、このたび、特許査定のご連絡を受けましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません、有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

本特許は、国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下「産総研」）とテムリックの間で行われた共同研究により見出された成果に基づき、テムリックと産総研の共同出願によるものです。今回の特許査定により、タミバロテンの欧州における知的財産権が強化されることとなりました。

タミバロテンは、急性骨髄性白血病、膵がん、乳がん、前立腺がんにおきまして、アザシチジンや各がん種に使用される抗腫瘍剤との併用により、がん幹細胞を含むがん細胞に対して効果を示すことが確認されています。本特許は、がん領域において未充足の医療ニーズに応える重要な治療法に関する用途特許として、当社グループの知的財産の強化・充実に寄与すると期待されます。

テムリックおよび当社は今後も引き続き、タミバロテンの知的財産権の強化に努めると共に、タミバロテンの価値の最大化に向けて努めてまいります。

以 上

<ご参考>

### 【がん幹細胞について】

がん細胞の中で幹細胞の性質を持った細胞をがん幹細胞といいます。幹細胞とは、分裂して自分と同じ細胞を作り出す「自己複製能」と色々な細胞に分化できる「多分化能」を持つ特殊な細胞です。がん組織においても、幹細胞の性質を持ったごく少数のがん幹細胞が起源となり、がんが発生するとする「がん幹細胞仮説」が現在有力と考えられています。白血病、乳がんなどの多くのがんでがん幹細胞が見出されており、がん幹細胞は多くの抗腫瘍剤に対して耐性であり、がん幹細胞を標的とする治療剤の研究が進められております。

**【特許査定について】**

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。